

## 高等学校説明会を開催しました

昨日8日〔火〕と今日の2日間にわたり、本校に高等学校の先生方をお招きし高等学校説明会を開催しました。昨日は、私立高校5校から、今日は県立高校8校の先生方から、丁寧な説明をいただきました。

「高校説明会って3年生の行事だよね。」「進路はまだまだ先だし。」とか思っている1・2年生もいるかと思いますが、中学校の3年間はあっという間です。ポーっとしていると「気がいたら3年生になっていた。」と言った先輩がたくさんいました。今から、高校や自分の進路について、興味を持ってい

ろいろな情報を手に入れ、自分のこととして考えてみてください。高校や進路について最も基本的なQ&Aを載せますので、読んで将来のことを考える参考にしてみてください。



### Q1 中学校と高校の違いって何？

- A1** (1) 小・中学校は「義務教育」であり、日本全国、全員が同じ内容を勉強します。それに対して高校は、自分の意志と進路希望等に応じて進学先を選び、自分の学びたいことをさらに深めたり、社会で働くための資格を取得したりします。
- (2) 高校では授業を受け、試験やレポート等に取り組み、最終的に合格点を取ると一年間、または半年分の「単位」が取得できます。必要な単位数をとらないと、進級や卒業ができません。

(3) 小・中の義務教育は基本的に授業料がかからず、教科書も国がお金を出して全員に無償給付されます。それに対して高校は、授業料がかかり、教科書も自分で購入します。(近年、高校就学支援金制度により、家庭の収入に応じた形で国が授業料を支援する制度が充実してきています。)

あと一つ大事なこと。  
高校は給食がないよ！

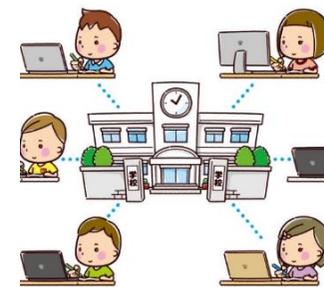
### Q2 高校ってどんな種類があるの？

**A2** (1) 設置者によって**公立高校**と**私立高校**の2種類があります。県北地区（福島市・二本松市・伊達市・本宮市・桑折町・国見町・川俣町）には、福島県が設置・運営する県立高校が17校、学校法人等が設置・運営する私立高校が5校あります。

(2) 授業を行う時間帯や場所等によって3種類あります。

- ① 中学校と同じく各学年・学級を単位に朝～夕方まで授業等を行い、基本的には3年間で卒業するのが「**全日制高校**」です。
- ② 昼間部・昼夜部・夜間部の三つのパターンがあり、県北地区では現在、主に夜間部が多く、夕方から夜にかけて授業・部活等を行うのが「**定時制高校**」です。3年以上在籍で74単位取得で卒業、4年以上かけて卒業単位を取得する人が多いようです。

③ 学年制ではなく単位制の仕組みで、登校〔スクーリング〕は週に1～5日程度や、年に5日程度の合宿に参加するだけでよい高校もあるのが「**通信制高校**」です。インターネットを使ったり、テキストを自分で見て学習し、レポートを書いて提出したりして、自分のペースやスタイルで勉強が進められる反面、ダラダラしてしまい、卒業までに何年もかかってしまったり、途中であきらめてしまう人もいたりします。



### Q3 高校にはどんな学科があるの？

A3 勉強する内容によって大きく3種類あります。

- ① 中学校と同じく9教科を3年間学習するのが「**普通科**」です。進学等のため、文系・理系に分かれる学校もあります。
- ② 2年生以降に、自分の将来を考え、興味・関心や進みたい進路に応じて系列を選び、その中で幅広い選択肢の中から、職業を含めた多様な教科を勉強できるのが「**総合学科**」です。

③ 9教科の授業時間の割合を減らし、一定の職業に関する勉強をするのが「**職業科**」(商業科・農業科・工業科・漁業科・看護科・芸術科・・・等)です。( )内のような特定の分野の専門知識や技術、資格を取得できます。



### Q4 なぜ高校に行くの？

A4 日本人としては、義務教育の9年間(小6年・中3年)で、社会の一員として生きるための基礎知識と能力をすでに学んでいると考えることもできます。ですから、絶対に高校に行く必要はありません。でも、今の日本では、ほぼ100%に近い中学3年生が高校に進学しています。それは、今の日本の社会で求められる知識や能力のレベルが、技術の進歩によって昔よりも上がったためです。中学卒業程度より、もう少し高いレベルの学力を持った人間が求められるため、みんなが当たり前のように高校に進学しています。

この他に、高校に行く理由や意味をいくつか考えてみましょう。

- **未来の自分の可能性**を広げるため
  - ・ 人間関係の面で、**生涯の友人**をつくれるチャンスがあるかもしれない。
  - ・ 今までではなかなか見つからなかった「自分に合うこと・自分が大好きなこと・自分の得意なこと」などが、**進学先の勉強や諸活動の中でみつける**かもしれない。

- ・ 未来のいつか、ある時、「あの時もう少し勉強していれば・・・」と後悔するかもしれない。
- **学歴がないと「なれない職業」**がある
  - ・ 求人情報を見ると「高卒」「短大卒」「大卒」等の条件が付いているものがとても多い。
  - ・ 教師や医師など、学歴がなければなれない職業が多い。
- 学び続けることを高校の先生や友達に**サポートしてもらおう**
  - ・ 高校進学しなくても、高校卒業認定試験を受け合格すれば高校卒業資格と同じ証明になり、大学受験もできます。でもその場合は参考書や問題集、ネット等で自分で勉強するか、予備校に入って試験と大学受験の勉強をすることになります。より多くの時間をかけ、自分の意志を強く持って、一人で勉強しなければなりません。でも高校に通えば、小テストや定期テスト、補習などの先生のサポートや**友だちと一緒に励まし合いながらがんばれる**かもしれません。などなど・・・

まだまだ考えればたくさんあると思いますが、すべて「自分の人生や将来」に関わることです。中学校の3年間を終える15歳の春に、自分がどこで何をしたいのか、1年生も2年生も今から、少しずつでも考える時間を持って、家族や友だちとも話をしてみてください。もちろん3年生はもうイメージできていますよね？

将来のことを考えるのに早過ぎるということはありませんし、何度も夢や希望が変わったっていいんです。幼い頃の夢を思い出したり、家族とお話したりしながら、前向きに自分の将来のことを考えてみてください。

